

「民間放送ガバナンス指針」に基づく公表事項

1 公共性の発揮

(1) 企業理念

当社は、県下の民間 FM ラジオ放送局として、人類の平和、公共の福祉、文化の向上、産業経済の繁栄に貢献する事を使命としています。

(2) 主な自社制作番組に関する情報

NEWSIC	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=496
DAY+	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=346
MUSIC AMP	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=156
MEGA FRIDAY DELUXE	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=831
FRIDAY SPECIAL BAYSIDE SHOCK	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=499
MISHMASH FRIDAY・金ズマ・	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=648
V・A・D weekend	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=348
Brandnew ! Saturday	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=313
ゲームホテル presents こんまり 近藤麻理恵のときめきラジオ	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=755
TAKE IT EAZY	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=503
Brandnew ! Sunday	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=350
CROSS COUNTDOWN RADIO	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=485
KITAKYU JAZZ STREET+	https://www.crossfm.co.jp/contpgms/w_main.php?oya_id=615

2 人権尊重の徹底

(1) 放送内容における人権への配慮

当社は、「放送番組編集基準」において、すべての放送番組及び広告に適用する基本方針として、次のことを定めています。

- ・人種・民族等に関する事項の慎重な取扱い

- ・個人や団体の名誉・信用を傷つける表現の回避
- ・プライバシーの尊重 ・多様な価値観及び信仰の自由の尊重

また、障害や病気のある方々の感情への配慮、女性・児童への虐待や性暴力を是認する表現の回避、児童・青少年の健全な成長への配慮等も定めています。広告についても、人権侵害や差別の助長につながる形で個人情報を利用するものは取り扱わないこととしています。

(2) 人権に関する方針

当社は、民放連「人権に関する基本姿勢（第2版）」踏まえ、人権尊重の取組を進めています。

(3) 相談体制

当社は、社員及びスタッフが相談できる担当部署として、当社管理部を定めています。

放送番組編集基準：https://www.crossfm.co.jp/contents/w_main.php?oya_id=8

3 法令や社会規範の遵守

(1) 放送番組に関する基準

当社は、放送法に基づき「放送番組編集基準」を定めて公表し、これに従って放送番組の編集を行っています。同基準では、報道における事実と意見の区別、誤報の速やかな訂正、個人の名誉やプライバシーへの配慮等を定めています。

(2) 広告に関する基準

「放送番組編集基準」の中には広告基準を定め、すべての広告放送に適用しています。同基準では、次のことを定めています。

- ・コマーシャル・メッセージが事実を伝え、関係法令に従ったものであること
- ・広告であることを明示して番組と区別すること
- ・他を誹謗中傷するものや事実を誇張するもの等を取り扱わないこと
- ・医薬品・化粧品・食品の効能効果に関する広告や金融に関する広告等を特に注意して取り扱うこと

(3) 日本民間放送連盟放送基準の適用

番組・広告のいずれについても、「放送番組編集基準」に定めのない事項は、日本民間放送連盟放送基準によることとしています。

4 透明性の向上

企業理念	当社は、県下の民間 FM ラジオ放送局として、人類の平和、公共の福祉、文化の向上、産業経済の繁栄に貢献する事を使命としています。
資本構成	資本金：5,000 万円 発行済株式総数：15,715 株
主要株主	1/10 を超える議決権を有する者とその者の議決権比率： 大出 整：3,015 個 INCLUSIVE Holdings：2,858 個 堀江 貴文：2,415 個 株主総数：11 名
役員構成	代表取締役会長：堀江貴文 代表取締役社長：大出整 取締役：梅村和利 取締役：加藤公一レオ 取締役：三戸正和
役職員数	役員：5 人（男 5 人（100%）、女 0 人（0%）） 職員：10 人（男 5 人（50%）、女 5 人（50%））
番組審議会委員	委員長：森下良吉（元福岡ソフトバンクホークス顧問） 副委員長：山崎脛（北九州活性化協議会元専務理事） 委員：重越謙二（GOLD SEA HOLDINGS 財務経理部長） 委員：田中時彦（北九州市漫画ミュージアム館長） 委員：原田広太郎（千鳥饅頭総本舗専務取締役）
自社批評番組	番組名：番組審議会からのお知らせ 放送日時：毎月最終金曜日 05:55～05:58

財務情報

第18期 25.4.1～26.3.31		(決算期：3月)
●貸借対照表●		
(2026年3月31日現在)		
《資産の部》		(単位 円)
流 動 資 産		171,231,485
固 定 資 産		62,937,576
資 産 の 部 合 計		234,169,061
《負債の部》		
流 動 負 債		38,128,955
固 定 負 債		14,873,608
負 債 の 部 合 計		53,002,563
《純資産の部》		
株 主 資 本		181,166,498
資 本 金		50,000,000
資 本 剰 余 金		143,049,729
利 益 剰 余 金		△ 11,883,231
純 資 産 の 部 合 計		181,166,498
負債及び純資産の部合計		234,169,061
●損益計算書●		
(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		
純 売 上 高		426,127,976
営 業 利 益		32,048,365
経 常 利 益		33,274,476
税引前当期純利益		33,274,476
当 期 純 利 益		32,753,976

5 適切な経営体制の確立

当社は取締役会を置かない株式会社であり、取締役5名が業務を執行しています。重要な業務執行は取締役の協議により決定し、月1回程度経営会議を開催しています。

人権侵害、コンプライアンス違反その他ガバナンス不全が疑われる重大な事案が発生した場合には、代表取締役の責任のもと、関係者のプライバシーに配慮しつつ、必要な情報開示、原因究明及び再発防止策の策定を速やかに行います。